平成23年2月8日

各　位

不動産投資信託証券発行者名
東京都港区六本木六丁目15番1号
六本木ヒルズけやき坂テラス6階
ＦＣレジデンシャル投資法人
代表者名　執行役員　髙塚　義弘
（コード番号：8975）
資産運用会社名
ファンドクリエーション不動産投信株式会社
代表者名　代表取締役　比留田　雅哉
問合せ先　投資管理部長　黒島　栄二郎
TEL. 03-5413-5348

投資主総会の招集請求書受領後の一連の経緯と今後の方針について

ＦＣレジデンシャル投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本投資法人の投資主であるエスジェイ・セキュリティーズ・エルエルシーより受領しました投資主総会招集に関する請求書（以下「本請求書」といいます。）に関し、その記載の内容につき慎重に確認・検証作業を進めておりましたが、その後の対応状況および今後の方針につき、下記の通りお知らせ致します。

記

１．本請求書の内容確認作業について

本投資法人は、解散を目的事項とする投資主総会の招集を決定するに当たり、本請求書に記載されている投資主総会の招集の請求理由である本投資法人の解散および本投資法人の保有する全資産の売却手続が安定的に行われるかどうかの検証作業を行ってまいりました。具体的には、本請求書記載の資産購入希望者（以下「本希望者」といいます。）が行うデュー・ディリジェンスに協力し、その結果、本希望者より平成23年1月21日付で一定の条件の下で本投資法人の保有する全資産の購入を希望する旨の申し出を受けましたので、当該申し出で提示された条件および売買価格の妥当性につき、法令及び資産運用委託契約に基づいてどのように取り扱うべきかを検討したうえ、資産運用会社に対し検討を依頼し、その検討結果を待っている状況でございました。

２．解散を目的にした議案に反対する意向表明の受領について

かかる状況下、本投資法人はともに平成23年2月7日付にて解散を目的とした議案に反対する意向表明書（以下「本意向表明書」といいます。）を下記投資主（以下「反対投資主」と総称します。）より下記内容を骨子として受領いたしました。

（1）　Ichigo Asset Management International, Pte. Ltd.の意向表明書

- 投資口保有比率：Ichigo Asset Management International, Pte. Ltd は、本投資法人の発行済投資口総数の約33.24%を保有している（平成23年2月8日付で33.24%を保有している旨の大量保有報告書が同社より提出されております。）。
- 表明された意向の概要：本投資法人の解散を目的とする議案には不同意とすることを決定し、解散を目的とした投資主総会の開催を決定しないように依頼する。
- 反対の理由：投資主の皆様のための価値向上の最良の方策は、今後も継続法人として投資主価値の最大化を図ることである。

（2） JPE Capital Management LTd.の意向表明書

- 投資口保有比率：JPE Capital Management LTd.は、本投資法人の投資口保有比率について言及していない。（ただし、平成 22 年 10 月 31 日の最終の投資主名簿において同社は実質的に本投資法人の発行済投資口総数の 8.08%を保有している。）
- 表明された意向の概要：本投資法人の解散を議案とする投資主総会が開催された場合、かかる議案の採決につき否決することを決定した。よって投資法人の執行役員においては、かかる議案を目的とした投資主総会の開催を決定しないように依頼する。
- 反対の理由：特に記載なし。

３． 本投資法人の今後の方針

本投資法人は、投資主のご提案につきましては投資主総会で議論を尽くしていただき、当該議案が可決されるか否かは、投資主の皆さまのご判断に委ねるべきであると考えております。

しかしながら、エスジェイ・セキュリティーズ・エルエルシーによる解散を目的事項とする投資主総会の招集請求に対して、発行済投資口の保有割合で合計３分の１を超えると思われる投資主より解散に反対する旨の意向表明を受領しており、よって解散を目的とする決議が成立しない蓋然性が高い状況になりました。また、反対投資主により本投資法人に対し投資主総会の招集を決定しないよう要請があり、本投資法人が投資主総会の開催を決定することは投資主総会の開催費用の費用負担を生じさせ、かえって投資主の皆さまの利益を害する結果になるのではと懸念しております。

したがいまして、本投資法人としましては反対投資主の本投資法人の投資口の保有比率等を早急に確認の上、また、本希望者により提示された条件および売買価格の妥当性に関する資産運用会社の検討結果を受け、速やかに結論を出す所存でおります。

本投資法人の役員会における結論が決定され次第お知らせ致しますので、何卒、投資主の皆様にはご理解とご協力の程をお願い申し上げます。

以上

※ 本資料の配布先：兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
※ 本投資法人のホームページアドレス：http://www.fcric.co.jp